

各論演習 13-1

issue	✓いろいろな無形固定資産
-------	--------------

問1)

次の無形固定資産の各勘定科目を説明した文章より、適切な勘定科目を選択肢から選びなさい。

①	例えば、布団たたきのように、物品の形状、構造又は組合せに係る考案に対する権利であり、これを有する者だけがその考案を実施することができる。
②	技術的思想の創作である発明に対する権利である。これを有する者だけがその発明を実施することができる。
③	例えば、株式会社不二家のペコちゃんは立体商標として登録されていたり、スポーツ用品のメーカー、ナイキのロゴは図形商標登録されているように、自身の商品・サービスの特徴づけ、他人が提供している他の商品・サービスから区別するために用いられる記号やマークの独占的使用権である。これを有する者だけが、登録商標を使用することができる。
④	例えば、スポーツカーのフェラーリの各車種も登録されているが、物品の形状、模様もしくは色彩又はこれらの結合であって、視覚を通じて美感を起こさせるものに対する権利である。これを有する者だけがその意匠を実施することができる。
⑤	一定の鉱区内で鉱物を採掘、取得する鉱業法に基づく権利である。
⑥	他人の所有する土地を利用するための地上権及び借地権である。
⑦	当該企業の平均収益力が同種の他の企業の平均収益力よりも大きい場合のその超過収益力の原因である。

(選択肢)

特許権 ・ 意匠権 ・ のれん ・ 借地権 ・ 実用新案権 ・ 商標権 ・ 鉱業権

解1)

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	

各論演習 13-2

issue ✓ 無形固定資産の償却（特許権、商標権、のれん）

問1)

次の資料にもとづいてファイブオレンジ社の決算整理後残高試算表を完成させなさい。なお、当期は2025年4月1日から2026年3月31日である。

(決算整理前残高試算表)

決算整理前残高試算表（一部）	
自2025年4月1日 至2026年3月31日 (単位：百万円)	
特許権	?
商標権	5,103
のれん	29,616

(決算整理事項)

- ① 当期の2月1日に特許権を42,500円で取得し、220円の登録手数料とともに現金で支払った（決算整理前残高試算表の特許権はこれがすべてである。）。8年にわたり定額法により月割償却する。
- ② 商標権は2024年4月1日に取得した“オレンジの種をイラストしたロゴ”である。10年にわたり定額法により月割償却している。



- ③ のれんは、当期の6月1日にオープンショー(株)を買収した際に計上したものであり、20年にわたり定額法により月割償却する。

解1)

決算整理後残高試算表（一部）	
自2025年4月1日 至2026年3月31日 (単位：百万円)	
特許権	
商標権	
のれん	
特許権償却	
商標権償却	
のれん償却	

各論演習 13-3

issue	✓ 研究開発費
-------	---------

問1)

次の新製品Xに係る取引について、仕訳を示しなさい。

- ① 新製品Xの開発のため、当社の研究員の給料15,000,000円と研究開発用に特別仕様とした実験装置の代金7,500,000円を現金で支払った。
- ② 外部企業に委託していた新製品Xの研究に係る委託費用2,100,000円を小切手で支払った。

解1)

(単位：千円)

	借方	貸方
①		
②		